

比較文化学類開設科目【テキスト文化学研究Ⅰ】講演

マンガで伝える震災・社会事象

—フィクション・ノンフィクションの両面から—

11

27

水曜日4-5限

13:45~

16:30

筑波大学中央図書館

2階チャットフレーム

聴講歓迎

履修生・比文学類生
以外のかたも
お気軽にご参加
ください！



聴講申し込みフォームはこちら

<https://forms.office.com/r/JspLemc1LS>

※多数の場合は抽選となります

※テキスト文化学研究Ⅰを受講されている方は
フォームの送信は不要です

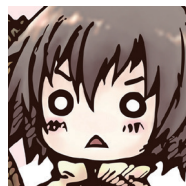
本学 OB のマンガ家・木野陽氏を講師に迎え、震災をテーマにした作品の制作について講義を行います。

木野氏は震災をテーマにした複数のマンガ作品を制作されています。本講演では、これらの作品の着想から制作、発表までの過程を紹介し、エッセイ・ノンフィクション・フィクションといった異なる様式の作品における社会事象の捉え方や表象の差異について解説します。

社会事象に向き合うクリエイター活動や、現在に至るキャリアやクリエイティブについての生の声を伺える貴重な機会です。奮ってご参加ください。

※本講演は昨年度と同授業での講演と一部を除きほぼ同じ内容となります。

講演者：木野陽（きの ひなた）



マンガ家・イラストレーター。
筑波大学社会工学類卒・システム情報工学研究科修了（修士）。

マンガ作品「飛ぶ東京 homecoming 完全版」が文化庁メディア芸術祭の委員会推薦作品に選定。単行本「マンガジュニア名作シリーズ 銀河鉄道の夜」ほか、マンガ、児童書挿画などを製作、発表している。

X (Twitter) : @hinata_k

世話人：三原鉄也（人文社会系 助教）

メール：mihara.tetsuya.ga@u.tsukuba.ac.jp